

テ ィ ー エ ヌ テ ィ ー ミ ッ プ ス
イ ン ス ト ー ル ・ ガ イ ド

6
Ver. 7



www.opengis.co.jp

この説明書は、MS-Windows98、Me、
または WindowsNT4.0、2000、XP が
インストールされた AT 互換機 (DOS/V)
に、TNT 製品をインストールするための
ガイドです。不明な点については、同梱
の英文リリース・ノート、あるいは弊社
(TEL: 03-3623-2851) までお問い合わせ
下さい。

作業全体の流れ

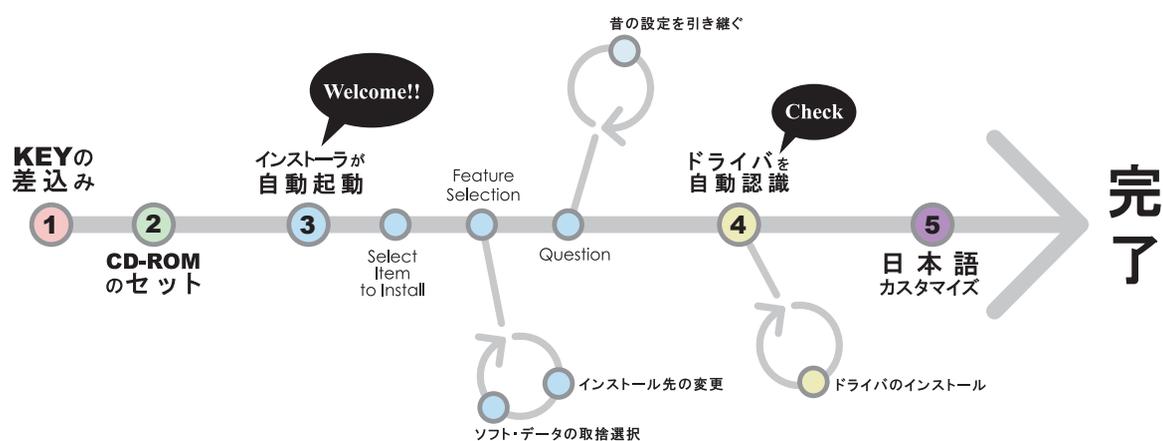
下の図を見てわかるとおり
作業のほとんどは自動化されています。

- ① ハードウェアキーを挿して、
- ② CD-ROM を入れて、
- ③ 数回クリックすれば、

ほぼ完了。
あとは、

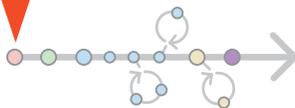
- ④ ドライバチェック
- ⑤ 日本語のフォント設定

を行えば完璧です。



さあ、次のページへすすみましょう...

① ライセンス・キーの 接続



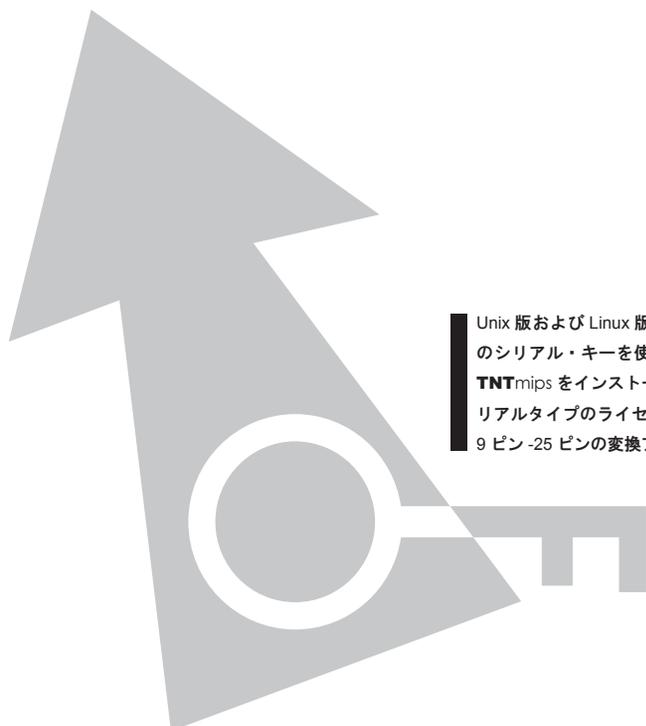
箱の中を開けると、

パーソナル・コンピュータの入出力ポートに接続する
ライセンス・キー（ dongle ）が同梱されています。

そう、ちょうどこんな形です。



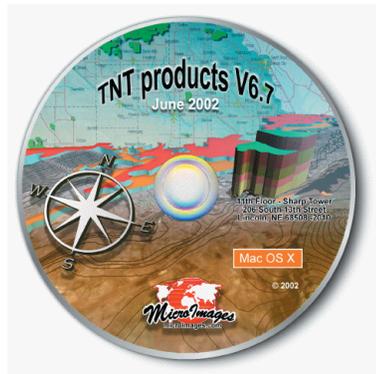
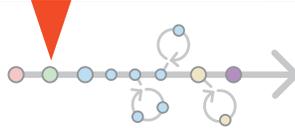
このライセンス・キーを、
コンピュータの USB ポートかパラレル（プリンタ）ポート
もしくはシリアルポートに接続します。



Unix 版および Linux 版のユーザさまも、お手持ちのシリアル・キーを使って、Windows パソコンへ **TNTmips** をインストールすることができます。シリアルタイプのライセンス・キーは、接続の際に、9 ピン -25 ピンの変換アダプタが必要です。

TNTmips のインストールと実行には、必ずライセンス・キーが必要です。キーを付け替えて他のパソコンにインストールすることはできませんが、起動中の抜き差しは行わないでください。
キー故障の原因となります。
（修理 / 交換有償）

② CD-ROMのセット



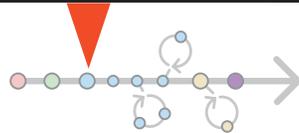
次に、箱の中に入っております
TNTmips のインストール CD-ROM を取り出し
CD-ROM ドライブにセットします。



その際に、Windows NT/2000/XP の場合は、
Administrator や、管理者権限でログインしてから
作業を行ってください。

③ TNTmips のインストール

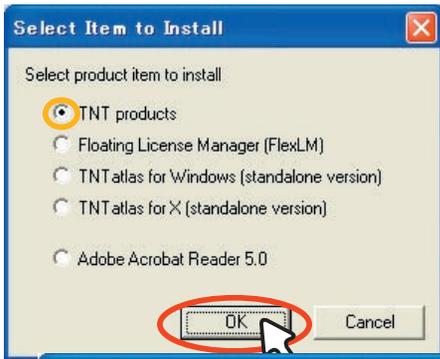
通常サイズ：約 500 MB



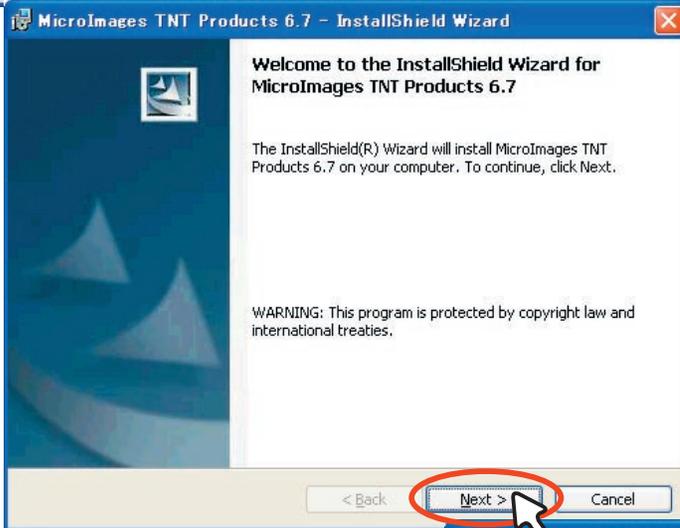
ここからがメインの作業になります。では早速 CD-ROM をドライブにセットしましょう。おそらく自動的に下のような画面が現れるはずですが、もしなにも表示されない場合は、マイコンピュータを開き、CD-ROM ドライブをダブルクリックしましょう。

下のようなタイトルが現れましたら、一番上の Install... ボタンをクリックします。



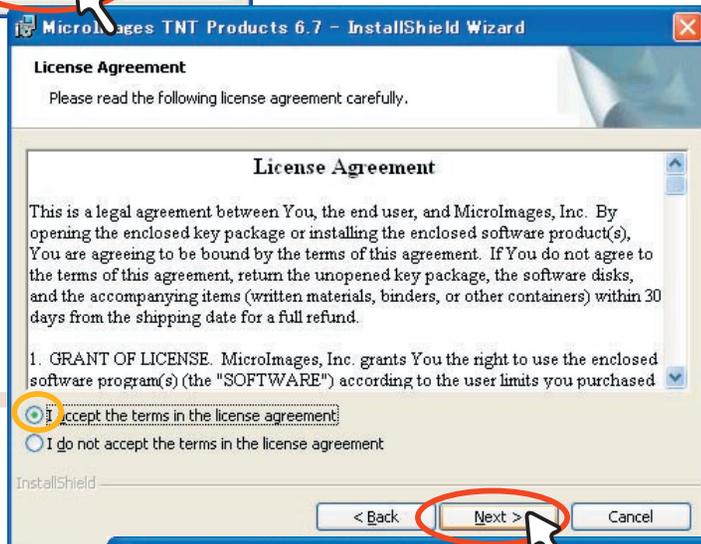


次に、Select Item to Install ウィンドウが表示されますので、一番上にあります TNT products が選択されていることを確認して OK ボタンを押します。



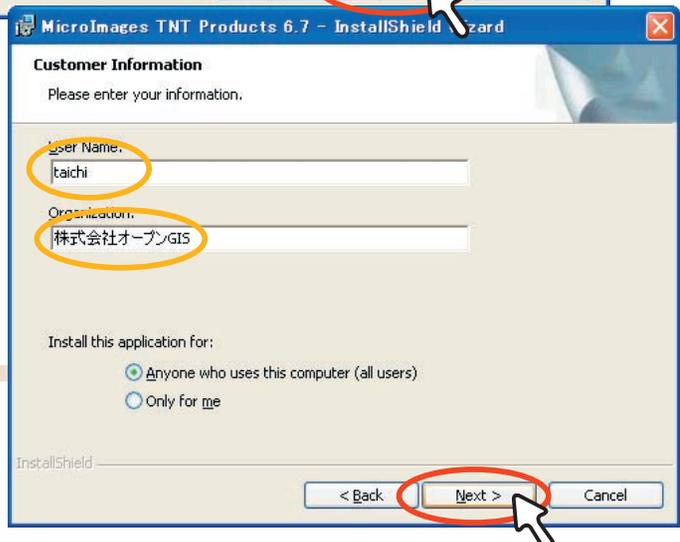
すると、InstallShield Wizard が立ち上がり、MicroImages TNT Products 6.7 - InstallShield Wizard ウィンドウが現れますので、Next ボタンをクリックしましょう。

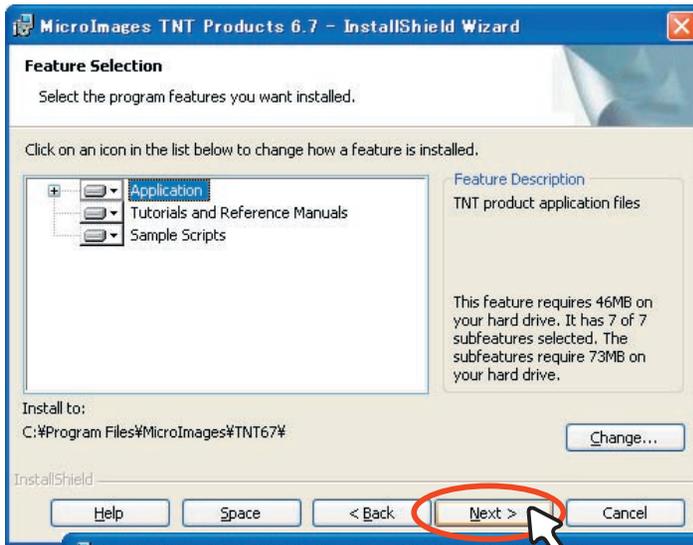
License Agreement というタイトルができましたら、その内容を確認後、I accept the terms in the license agreement にチェックして Next ボタンを押して次のページへ進みましょう。



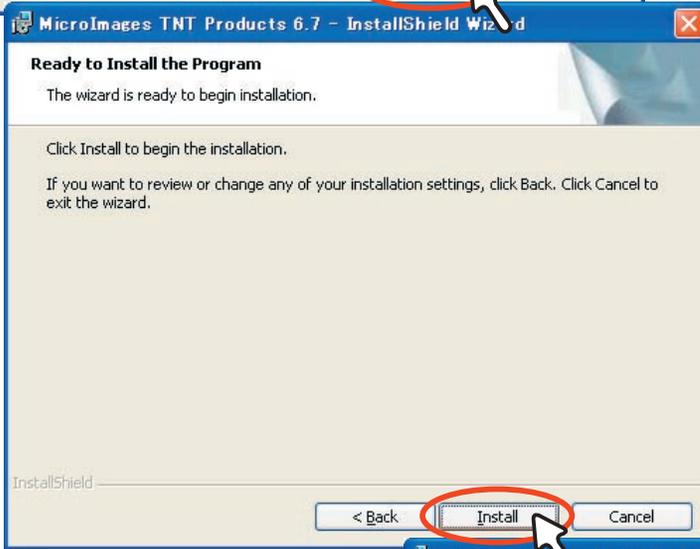
今度は、Customer Information というタイトルのページが現れます。それぞれ上段にはユーザー名を、下段には組織名を入力してください。

入力が終わりましたら、Next ボタンをクリックします。



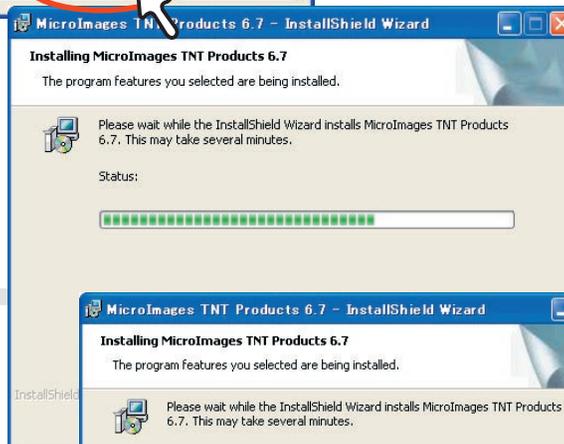


次にできますのが Feature Selection の画面。ここでインストールするソフトウェアやインストール先のフォルダ名などを細かくカスタマイズすることもできますのですが、通常はマニュアル、サンプルデータ等も含めて丸ごとインストールしておくほうが、後々便利ですので、そのまま Next ボタンを押してください。

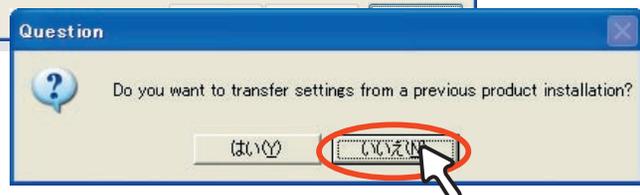


よいよ作業も後半に入ってきました。Ready to Install the Program というタイトルが現れましたら、右下にある Install ボタンをクリックしましょう。

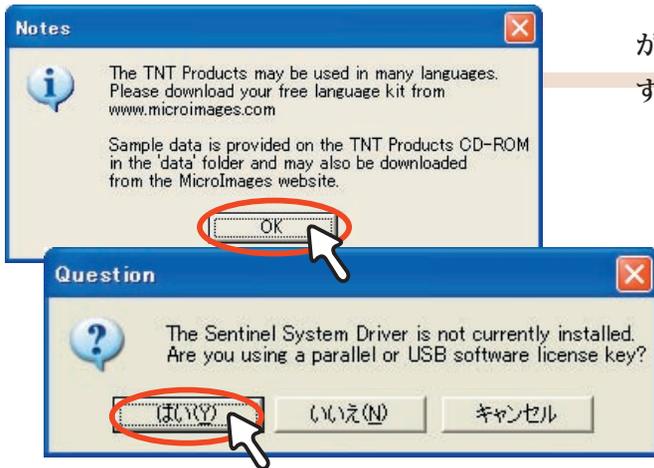
Install ボタンをクリックすると、バーが動き出し、インストールが始まります。しばらく CD-ROM からのコピー動作が問題ないかどうか眺めておきましょう。



無事にコピーが終了しますと、このような Question ウィンドウが現れますが、はじめて TNTmips をインストールされる方はいいえを選択してください。

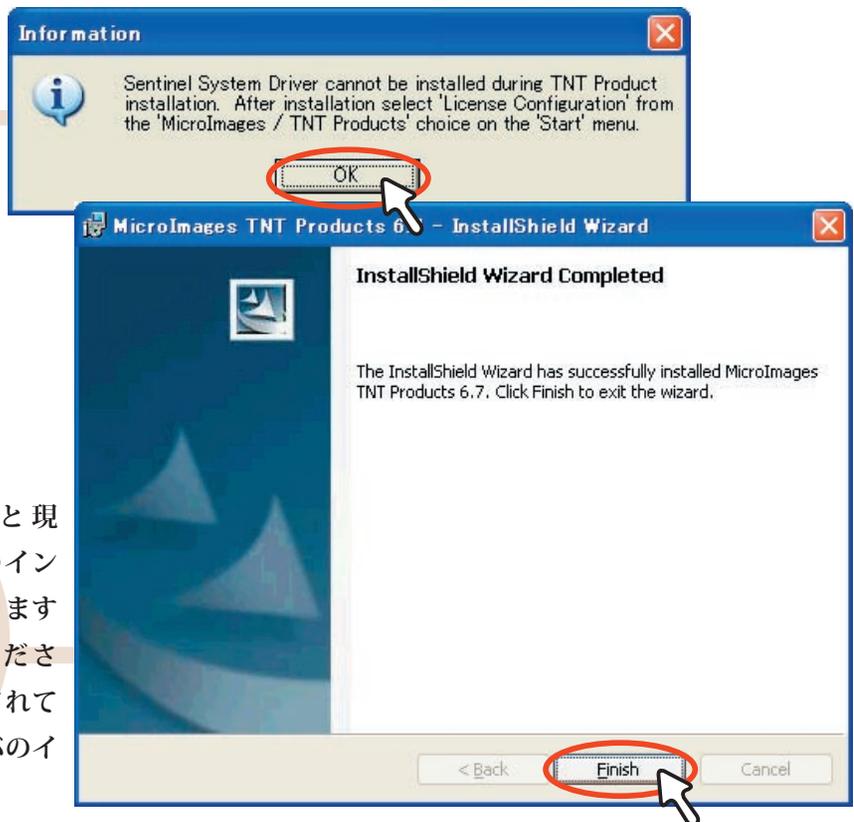


いいえと答えますと左のように Languages ウィンドウがでてきて、TNTmips が世界各国語に対応している旨を教えてください。OK ボタンをクリックしましょう。



次にドライバがインストールされているか、チェックを行います。もし、ドライバがインストールされていない場合、このようなウィンドウが現れますので、はいと答えます。

続いてドライバがインストールされていない場合の対処法について、Information ウィンドウが出てきます。ここでも OK ボタンを押しましょう。



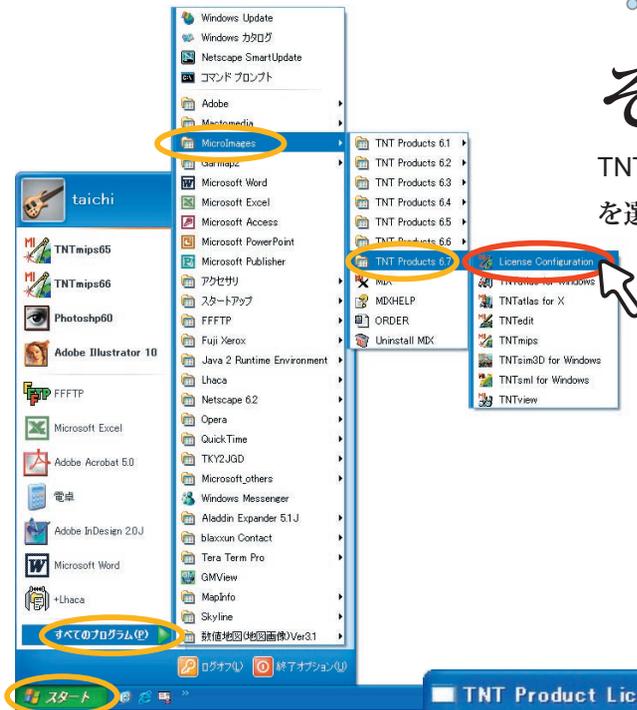
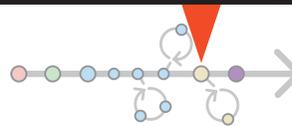
InstallShield Wizard Completed と現れましたら、TNTmips 本体のインストールは終了です。下にあります Finish ボタンをクリックしてください。ドライバがインストールされていない場合は、この後にドライバのインストールを行います。

完了

まずは、ひと段落。

次は、ドライバのインストールです。

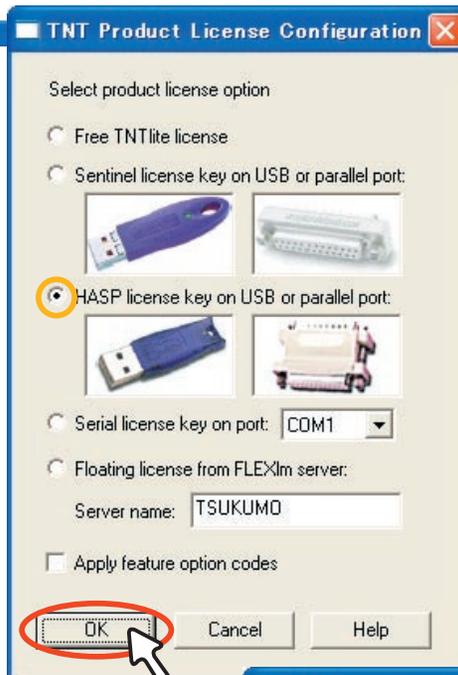
④ ドライバのチェック



それでは、Windows 画面の左下より、
スタート/プログラム/MicroImages/
TNT Products 6.7/License Configuration
を選択します。

既にドライバがインストールされている場合は、この作業を行う必要がありませんので、作業⑤へ進みましょう。

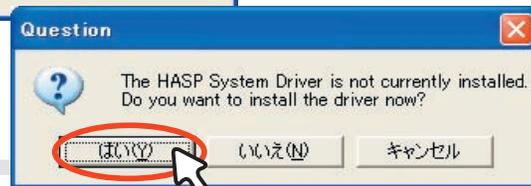
完了



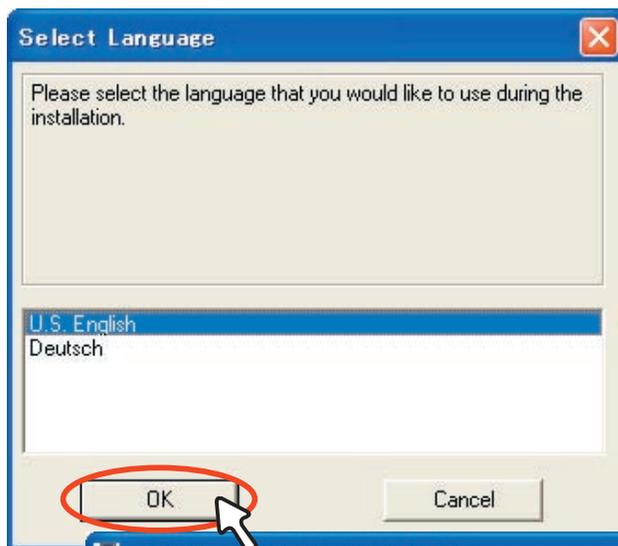
するとこのようなライセンス設定を行うウィンドウが現れます。お使いのライセンス・キーに合ったモード(通常は写真にある USB や Parallel キータイプ)を選択して OK ボタンをクリックしましょう。

今回は、HASP key を用いてインストールする場合を例にご紹介します。

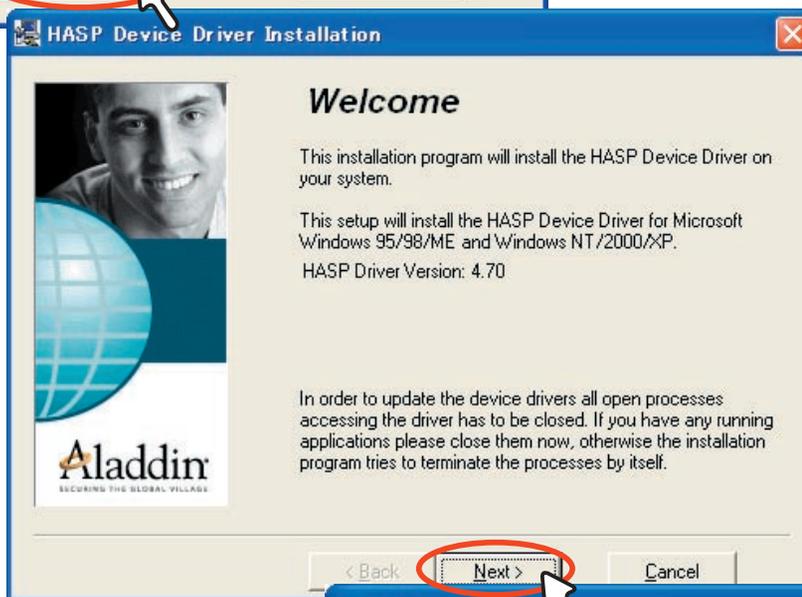
右のような Question ウィンドウが出てきましたか？ 出てこなかった方はご安心ください。既にドライバもインストール済みですので、作業⑤のページへ進みましょう。Question ウィンドウが現れた方は はい ボタンをクリックして、もう少しドライバのインストール作業を行っていきましょう。



あとは、自動的にインストーラが立ち上がります。

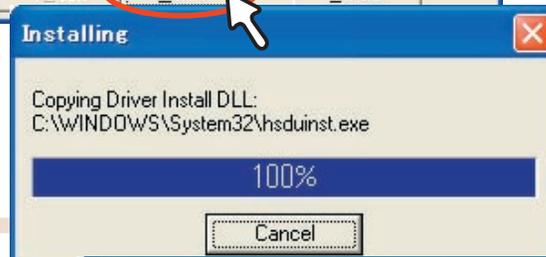


インストーラが立ち上がりますと、左のような言語選択ウィンドウがでてきますので、今回は U.S.English を選択してから、下にあります OK ボタンをクリックして先へすすみましょう。

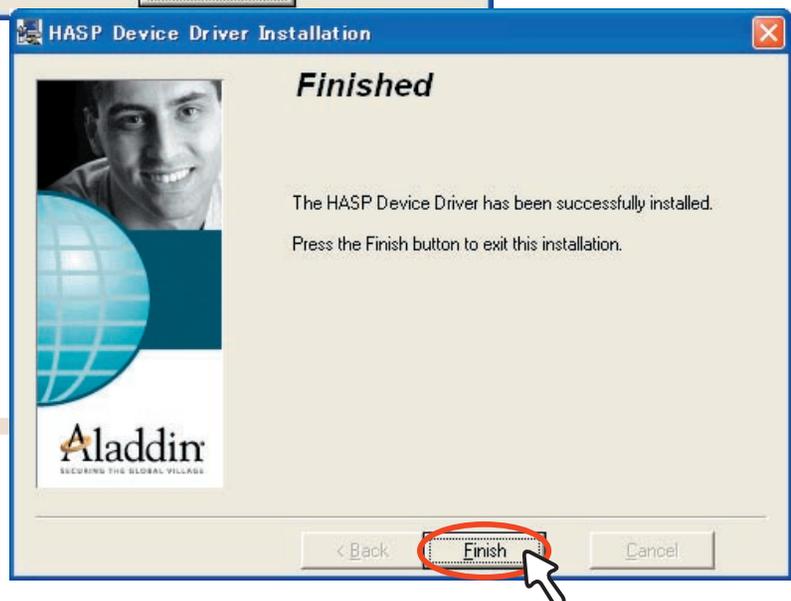


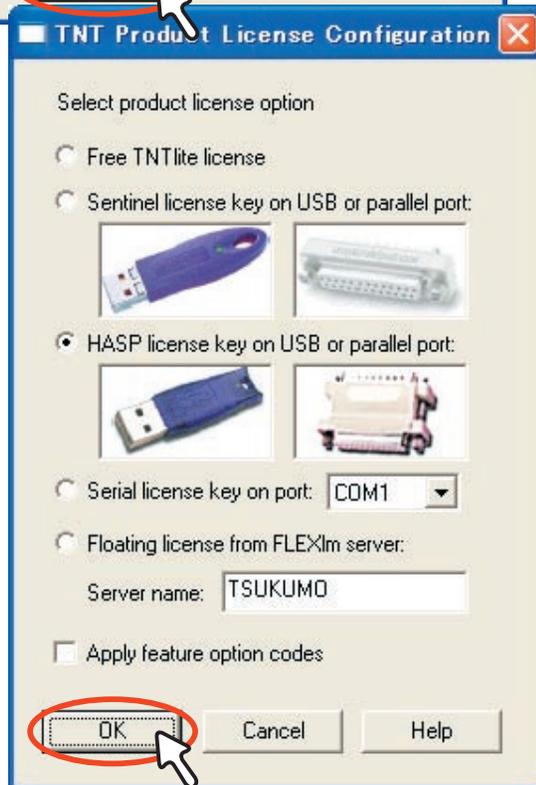
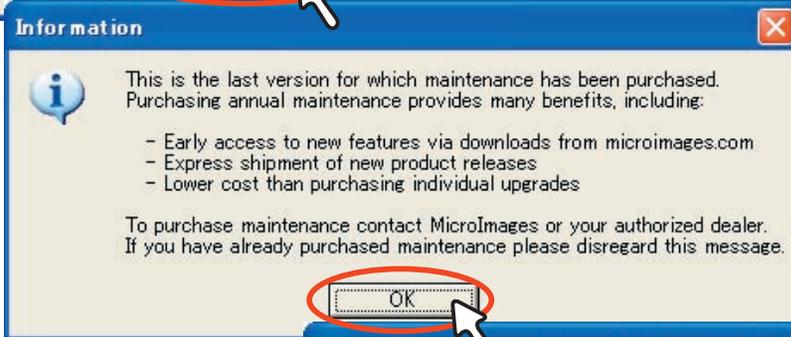
Welcome ウィンドウが現れましたら、下の Next ボタンを押します。

あとは自動的にインストールが始まります。



しばらくすると、このように Finished ウィンドウがでてきます。これで操作完了。





インストールが終了すると、あとは、いくつかのInformationウィンドウが現れます。それぞれOKボタンをクリックしてでてきたウィンドウをすべて閉じましょう。

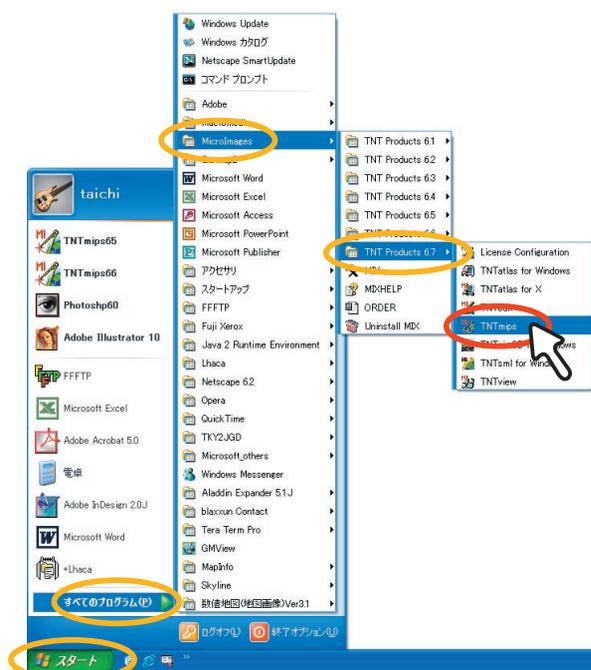
- これでドライバのインストールが完了しました。お疲れ様でした。
- 念のためWindowsの再起動をしておきましょう。

完了

ドライバのインストールもこれで終了。

あともう少しです

番外編 ためしに起動してみる



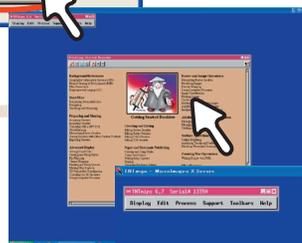
Windows の再起動後、
早速 TNTmips を
起動してみましょう

起動方法はいたって簡単です。左下のスタートメニューより、プログラム/MicrolImages/TNT products 6.7/TNTmips を選択するだけ。

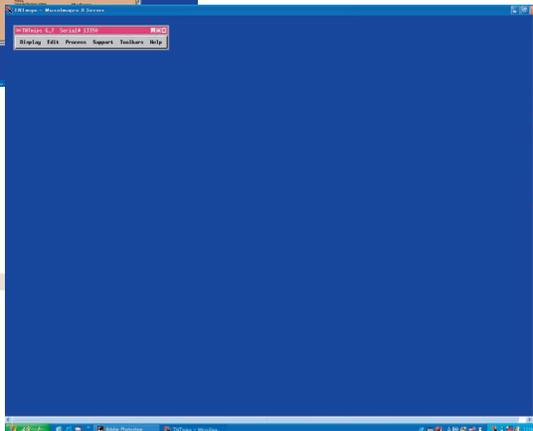


途中、表示タイプを2種類選べますが、後からでも変更できますが、今回は X Desktop を選択して OK ボタンを押しましょう。

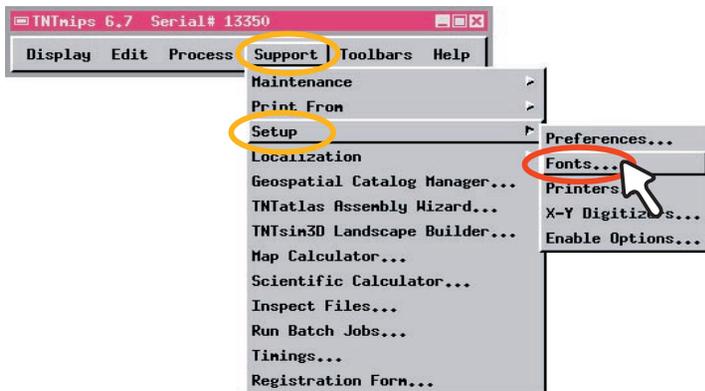
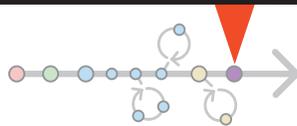
Getting Started Reminder ウィンドウが現れましたらスペースキーを叩いてウィンドウを閉じます。



最後に、右のような小さなウィンドウだけが現れるはずですが、この小さいウィンドウが TNTmips すべての操作の基本となるメインメニューです。ただ、このままでは、米国向けの設定となっております。せっかくですので、最後の最後に、日本語環境の設定だけ行っておきましょう。

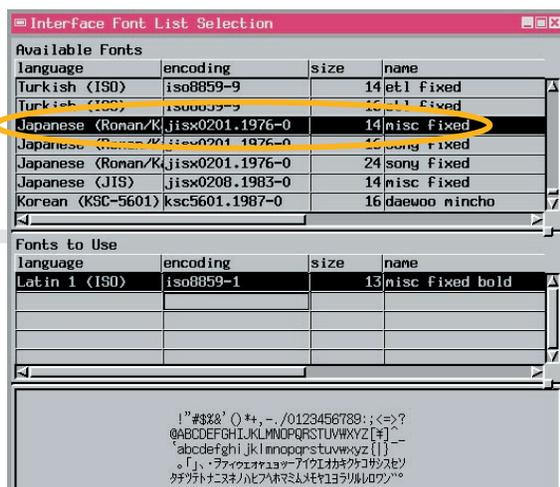


5 日本語フォント設定

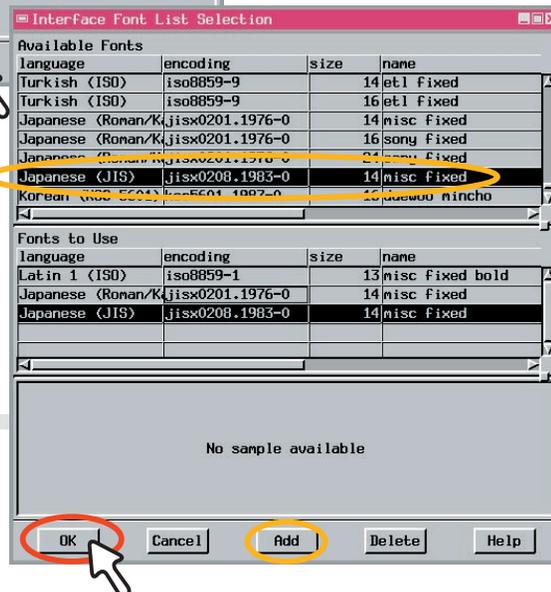


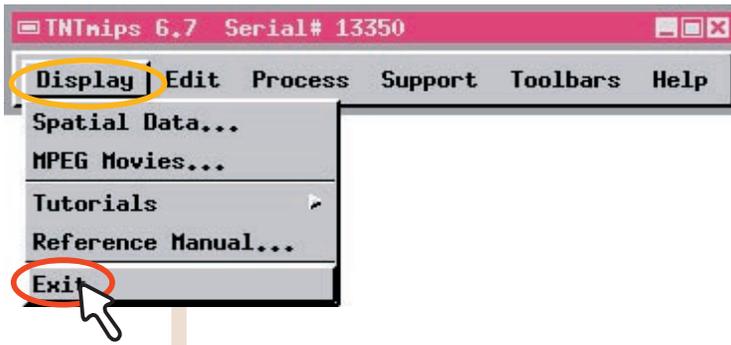
通常のインストールは既に完了してありますが、デフォルトのままでは日本語フォルダなどを表示することができません。そこで最低限日本語フォントの設定だけしておきましょう。 TNTmips を起動しまして、メインメニューより Support/Setup/Fonts... を選択します。

右のような Interface Font List Selection ウィンドウが出てきましたら、上部のリストからサイズ (size) が 14 ポイントの Japanese フォントを探し出し、クリックして黒く選択します。



フォントを選択しましたら、右下の Add ボタンを押すと、中央の枠内に採用されます。同様に、size が 14 ポイントの Japanese フォントを右図のように 2 つとも Add しましょう。 Add できたら OK ボタンをクリックします。





設定が終わりましたら、一度 **TNTmips** を終了しましょう。もう一度スタートメニューより、**TNTmips** を再起動しますと日本語フォントが採用されます。

例 えば、デスクトップに置いてあるデータを選択するとき、このようにちゃんと日本語が表示されます。フォントの設定を行っておかないと、日本語の部分には何も表示されません。



完了

大変お疲れさまでした
これですべての作業が終了です。

FAQ よくある質問

インストールができないで
終了してしまう

既に同じバージョンの TNTmips がインストールされている場合、新たにインストールすることができないことがあります。そんな時はアンインストール(削除)をしてください。詳しくは、このガイドブックの後半をお読みください。

昔の設定を
引き継ぎたいときは？

インストール途中にて Do you want to transfer settings from a previous product installation? と聞かれましたら、はい(Y)と答え、今まで使用してきた TNTmips のインストールフォルダを選択します。するとフォント設定などを引き継ぐことができます。

どうしても USB キーが
認識しない

ドライバのあるなしは自動的に認識してインストールされますが、それでもうまくいかない場合は、手作業によるインストールが必要になります。TNTmips インストール先フォルダ(デフォルトは C:\Program Files\MicroImages\TNT67)の中にある KEYSETUP.EXE(Sentinel key)もしくは hdd32.exe(HASP key)をダブルクリックしてインストーラーを起動してください。それでも動かない場合は、USB ポートを差し替えてみてください。

シリアルキーが
認識しないのは何故？

COMポートは間違っていますか？ License Configuration ウィンドウの License Key on serial port にチェックして、正しい COM ポートを選択すると認識されます。

インストール先を
変更できますか？

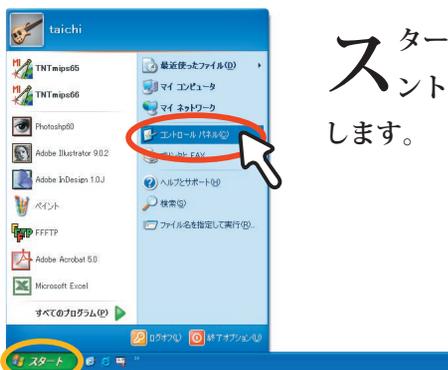
できます。インストール途中の Feature Selection 画面にて右下にある Change... ボタンをクリックすると、インストール先を変更することが可能です。

TNTlite を別に
インストールする必要はあるの？

ありません。TNTmips の起動前にスタートメニューからプログラム/MicroImages/TNTproducts 6.7/Lisence Configuration を選択して、Free TNTlite License に切り替え、OK ボタンを押すことで、mips から lite へ変更されます。mips へ戻す場合も同様です。



UnInstall アンインストールの方法



スタートメニューから、コントロールパネルを選択します。

プログラムの追加と削除という選択肢がありますので、クリックしましょう。

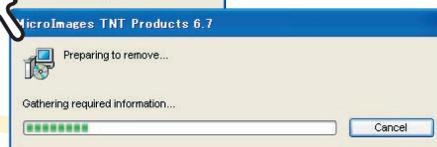


現在インストールされているたくさんのソフトウェアの一覧から TNT Products 6.7 を探し出し、選択します。すると右側に削除ボタンが現れますので、押しましょう。



本当にアンインストール (削除) を行ってよいか聞いてきますので、はいを選択します。

これで、あとは自動的にアンインストールが実行されます。お疲れ様でした。



これでアンインストールされました。完了

最新情報は

www.opengis.co.jp

にて

随時提供しております

株式会社オープン GIS

〒 130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14



TEL (03)3623-2851

FAX (03)3623-3025

URL <http://www.opengis.co.jp/>

E-mail info@opengis.co.jp